

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
鈴木 <small>すずき</small> さんが学級 <small>ガツキユウ</small> 委員 <small>イ</small> になりつこうほした。	八〇点 <small>ゴウカク</small> が合格の目安だ。	すいみん時間は八時間です。	女医 <small>シゴト</small> の仕事はかんたんではない。	私は医者 <small>シヤイケツカ</small> になりたい。	意地 <small>シヤイケツカ</small> っぱりな友人の考えには同意できない。	コーチの一言 <small>シヤイケツカ</small> が明暗を分けた。	だれもが意外 <small>シヤイケツカ</small> な試合結果におどろいた。	友だちの悪口 <small>シヤイケツカ</small> を言うのはやめよう。	夜道 <small>シヤイケツカ</small> の一人歩きは暗くてきけんだ	日曜日にスーパ <small>シヤイケツカ</small> ーで安売 <small>シヤイケツカ</small> りをしていた。	土曜日は家 <small>シヤイケツカ</small> でゆっくりしたい。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
春休み <small>ト</small> 京都 <small>ト</small> の古い寺院 <small>ト</small> をたずねた。	ぼくはかなづちなので泳 <small>ト</small> げない。	夏休み 海 <small>ト</small> に行つてスイカわりをした。	十月十日は体育 <small>ト</small> の日で学校は休 <small>ト</small> みだ。	わたしのクラスでは小鳥 <small>ト</small> を育 <small>ト</small> てている。	水泳 大会 <small>ユウショウ</small> で優勝 <small>ユウショウ</small> した。	たいふうでバスが運休 <small>ユウショウ</small> している。	読書 <small>ユウショウ</small> の時間が楽しみだ。	冷 <small>ツメ</small> たいオレンジジュースが飲 <small>ユウショウ</small> みたい。	ムカデにさされて入院 <small>ユウショウ</small> した。	あのお店 <small>カン</small> の店員 <small>カン</small> さんは感じ <small>カン</small> がよい。	父は教育 <small>カンケイ</small> 関係 <small>カンケイ</small> のしごとをしている。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ イン カイ かつどうにさんかする。	ことばの イミ がわかりにくい。	魚やおじさんが やす くしてくれた。	の道をこころぎす。 イガク	目の前がまっ くら だ。	いちについて、 ヨウイ 、ドン！	生まれつきの アクニン なんていないはずだ。	多くのインド人は アンザン がとくだ。	がある人は手をあげて言ってください。 イケン	はないよ。ちよつとしたいたずらだよ。 わるぎ	母の顔をみて アンシン した。	算数のじゆぎようで九九を アンキ した。
24 明日から キョウイク じっしゅうがはじまる。	23 姉は イン ショク テン でアルバイトをしている。	22 十八才になると車の ウン てんめんきよがとれる。	21 北じませんしゆが平 およ ぎで金メダルをとった。	20 父は シヤイン 六名の小さな会社につとめています。	19 ひっこしにもつをトラックで はこ ぶ。	18 かぜをこじらせ、おばあさんが ニューウイン した。	17 ねる子は そだ つ。	16 のじゆぎようが楽しみだ。 スイエイ	15 フェリーの ウンコウ 時間をたずねる。	14 このくすりは食後に の おように。	13 デパートの テンイン はれいぎ正しい。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お化けなんか、いないよ。	野球場で先生にばったり会った。 <small>ヤキウジョウ</small>	近くの山からサンヨウチュウの化石を発見した。 <small>ハッケン</small>	正午の気温を計った。マイナス五度。 <small>ド</small>	魚屋のおっさんがへをこいだ。ブリ!	あこがれの歌手の楽屋に花をおくった。	さむい日は温かいミルクがほしい。	三時に大阪駅の中央かいさつで待ち合わせ。 <small>ま</small>	横目でこっそり好きな人の顔を見る。 <small>す</small>	手をあげて横だん歩道をわたりましょう。	ほうかご、学校の屋上に来い。	大阪駅は特急電車も止まります。 <small>おおさか トッキュー</small>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
空手道部の寒げいこがはじまる。 <small>からて ドウフ</small>	月下美人の花は暗くなるとだんだん開く。 <small>ゲツカビジン</small>	今日帰ってくると直感でわかった。	父の帰りを指折り数えてまちつづけた。 <small>ゆびお</small>	寒い夜、まどに何かがあたる音がする。	二宮金次郎の行いには感心する。 <small>にのみやきんじろう</small>	ロサンゼルスでゴッホの名画が公開された。	二頭の馬が荷車を引いていた。 <small>うま</small>	青函トンネルが開通した。 <small>セイカン</small>	エレベーターがこしよう中なので階だんを使おう。 <small>つか</small>	日本は世界一の長寿国だ。 <small>セ チョウジュニコク</small>	ピアノをならっているので音階がわかる。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
手をあげて オウ だん をわたりましょう。	東京から長野けんに オウ ホ ドウ が走っている。	マラソンで体力の チュウオウセン をはかる。	えき前の ヤタイ のラーメンがうまい。	お ば けやしきに入る。 キヤー！	親鳥がたまごを あたためる。	で立ち読みをする。	ホン ヤ からわりこむな。 ちゃんとならべ。	よこ あさひ学園で日本の ブンカ を学ぶ。	東京 エキ はどうやって行けばいいですか。	タイオン が四十どもある。 学校を休もう。	あそこの やまごや で一休みしよう。
♪北風こぞうの カン たろう♪	せ カイ へいわをねがい、 千羽づるをおる。	読書 カン そう文のしゆくだいが出た。	このマンションは かな カイ だてです。	「とじる」のはんたいは ひらく	玉手ばこを あける とけむりが出てきた。	スーパーの カイ テン セールに行った。	小さいのおつかいができるなんて ね。	はな水が出て、 さむ ケ がする。	引っこしの に もつをせいりした。	カイ カイ しきでせん手せんせいをした。	ふゆ の北海道は さむ い。

千六のかんじも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
おかし中国に「漢」という国があった。	ピンポンパンポーン♪館内アナウンスが流れる。 <small>なが</small>	作文てい出の期日はすぎている。	十一月三日は文化の日で学校が休みだ。	「起立、れい、ちやくせき。」	向 <small>む</small> こう岸まで泳いでわたる。	早起きは三文の徳。 <small>サンモン トク</small>	来月から新学期がはじまる。	海岸で 早朝マラソンをしている。	タイタニック号はごうか客船だった。 <small>ゴウ</small>	体育館でバスケットボールをする。	「一・二…」は漢数字、「1・2…」は算用数字。 <small>サンヨウ</small>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
「風と共に去りぬ」は大ベストセラーだ。 <small>とも</small>	母と父は同級生だった。	去年アラスカでオーロラを見た。	ベルサイユ宮ではフランスにある。	真理を究める。 <small>シンリ</small>	ソーラーカーの研究をつづける。 <small>ケン</small>	地球の温だん化がすすんでいる。	大急ぎで家に帰った。	ちよつと急用ができたので帰ります。	台風が去った後は青空が広がる。	母とお宮まいりへ出かける。	二学期の学級委員長に選ばれた。 <small>えら</small>

千六のかんじも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
地しんの時は へひなんする。 <small>タイ イク カン</small>	向こう まで いでわたろう。 <small>ぎし およ</small>	五月は田うえの だ。 <small>ジ キ</small>	ライ 五月は田うえの 用にお茶がしを用意する。 <small>ライ キヤク</small>	二 には運どう会がある。 <small>ガツ キ</small>	「 、れい、ちやくせき。」 キリツ	キヤク タイタニックがちんぼつした。 <small>セン</small>	カイ でキャンプをする。 <small>ガン</small>	毎朝、七時に きている。 <small>お</small>	きのう のテストべん強をした。 <small>カン ジ</small>	本のかし出し は一週間です。 <small>キ カン</small>	ト でハリーポッターの本をかりた。 <small>ショ カン</small>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
外国語を めたい。 <small>きわ</small>	がば回れ。 <small>いそ</small>	デン が れてしまった。 <small>デン キユウ</small>	ヤ のしあい でホームランをうった。 <small>ヤ キユウ</small>	ぼくはそろばん です。 <small>サン キユウ</small>	けっこんあい手は だった。 <small>ドウ キユウ セイ</small>	姉は の春にけっこんした。 <small>キヨ ネン</small>	この は 電車は止まりません。 <small>エキ キユウコウ</small>	生後一か月でお まいりに行く。 <small>みや</small>	ベルサイユの を見学する。 <small>オウ キユウ</small>	をくわえたねこが走り った。 <small>さかな</small>	ガ を作ろう。 <small>ガツ キユウ シン ブン</small>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
開業医 <small>ヒョウ</small> の父は大学病院の会 <small>カイ</small> に出かけた。	学校 <small>シユウガク</small> から帰 <small>カエ</small> ってきたらすぐに宿題 <small>シュクダアイ</small> をすませます。	子どもが生 <small>ナマ</small> まれたことを電 <small>デン</small> 話 <small>ワ</small> で知 <small>チ</small> った。	顔色 <small>カノシロ</small> が悪 <small>アク</small> いよ。大 <small>オホ</small> じようぶ？	野球 <small>ヤク</small> の地 <small>チ</small> 区 <small>ク</small> 予選 <small>ヨセン</small> で優勝 <small>ユウシヨウ</small> した。	銀行 <small>ギンギョウ</small> にお金 <small>カネ</small> を預 <small>アザ</small> けると利子 <small>リシ</small> がつく。	薬局 <small>ヤク</small> ・放送局 <small>ホウソウ</small> ・水道局 <small>スイドウ</small> ・郵便局 <small>ユウビン</small>	ベートーベン <small>ユウ</small> は有名 <small>ユウメイ</small> な作 <small>サク</small> 曲家 <small>キヤクカ</small> だ。	あいつはすぐ <small>スグ</small> にへそを曲 <small>カマ</small> げる。	将来 <small>シヨウライ</small> は工業高校 <small>シン</small> に進学 <small>シンガク</small> したい。	歩道橋 <small>フドウキョウ</small> をわたると駅 <small>エキ</small> はすぐそこです。	ことわざ：石橋 <small>イシハシ</small> をたたいてわたる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
血色 <small>ケツシキ</small> のいい顔 <small>カオ</small> をして <small>シテ</small> いるね。	漢字 <small>カン</small> 学 <small>シユウ</small> 習 <small>シユウ</small> はやがて血 <small>ケツ</small> となり肉 <small>ニク</small> となる。	苦 <small>カ</small> ろうに苦 <small>カ</small> ろうを重 <small>カサ</small> ねてこ <small>ココ</small> まで来 <small>キ</small> た。	軽 <small>カサ</small> かいなリズムでマツケンサンバ <small>マツケンサンバ</small> をおどる。	軽 <small>カサ</small> くてじようぶなノートパソコン <small>ノートパソコン</small> を買 <small>カ</small> った。	あの二人 <small>アノニニン</small> はとても親 <small>カサ</small> しい関係 <small>ケンケイ</small> だ。	うんどう会 <small>リツ</small> の用具係 <small>リツ</small> に立 <small>タ</small> こうほした。	♪君 <small>キミ</small> の行 <small>イ</small> く道 <small>ミチ</small> ははてしなく遠 <small>トウ</small> いく♪	ことわざ：君 <small>キミ</small> 主 <small>シユ</small> 危 <small>アヤ</small> うきに 近 <small>チカ</small> 寄 <small>ヨ</small> らず	もう少 <small>チカ</small> し具 <small>グ</small> 体的 <small>テキ</small> に言 <small>イ</small> って <small>テ</small> ください。	ことわざ：良薬 <small>リョウヤク</small> 口 <small>クチ</small> に苦 <small>ク</small> し	♪人 <small>ヒト</small> 生 <small>ナマ</small> 楽 <small>ラク</small> ありや苦 <small>ク</small> もあるさ♪

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ゆうびん で を か っ た。	じゆ ギョウ 中や。しずかにしろ。	ギンコウ 強盗（ごうとう）におそわれた。	たつた一本の線で クギ ら れ て い る。	兄はスキー三 キユウ のうで前だ。	東京の中央 ク か ら ま し た。	おおゆき がふつて外は一めんの ギン 世 界 だ。	明石海きよう大 はし は東洋一です。	東京の市外 キョクバン は03です。	この ま ち は コウギョウ が と て も さ か ん だ。	「上を向いて あるこう 」 は メイキョク だ。	ちようのう リョク でスプーンを ま げ る 。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
コウエン のさくらが カ イ カ し た。	キがる なきもちでオーデイションをうけた。	おやじギャグ クーラーなくても ク な る	かかりいん のしじにしたがつてく さ む ださい。	ち のめぐりが わ る か お い る が よ く な い。	おもい のはんたいは か る い 。	♪ の行く道ははてしなく き み ど お い	ケツ えきがたはまじめなAがたです。	あた しい カ グ を か っ た。	つ か っ た ド ウ グ は か た づ け な さ い。	に が て な 教 科 は サ ン ス ウ で す。	今 は く る し く て も そ の う ち ラ ク に な る さ 。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
アンパンマンは子ども向けのテレビ番組だ。	県大会で優勝し、甲子園出場が決まった。 <small>ユウシヨウ コウシエン</small>	古本屋で文庫本を三冊買った。 <small>サツ</small>	駅前のコンビニでかきを買った。	マラソン選手が向かい風で苦しそうだ。 <small>センシユ</small>	船は北東の方向にすすんでいる。	日本一大きな湖は滋賀県にあるびわ湖だ。 <small>シガ</small>	金庫の中に三百万円が入っている。	青森県はりんごで有名です。 <small>ユウ</small>	夏休み理科の自由研究をした。 <small>ユウ</small>	イチローはアメリカの大リーグに行く決心をした。	新しい学級ルールを話し合いで決めた。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
この記号はどういう意味だろう？ <small>ミ</small>	十月は文化祭の用意でいそがしい。	手がすべってお皿をわってしまった。	東北地方の三大祭りに行ってみたい。 <small>サンダイ</small>	日本は祭日が多い。	雑草を根元から引っこぬいた。 <small>ザッソウ</small>	漢字をおぼえるには根気がいる。	松井選手の背番号は55番だ。 <small>まついセンシユ セ</small>	ロサンゼルス空港は西海岸一大きい。	神戸や横浜は港町です。 <small>コウベ よこはま</small>	不幸中の幸い	♪幸せなら手をたたこう パンパン♪

千六の漢字も一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ピーマンはどうも <small>にがて</small> で食べられない。	兄は <small>ケンリツ</small> 高校に <small>かよ</small> っている。	ち を見ると気分が <small>わ</small> くなる。	山田さんは <small>コフウ</small> な <small>かんが</small> えをしている。	母校の <small>ヤキユウ</small> ぶが <small>ケンタイカイ</small> の南にシカゴがある。 に出場する。	ゴダイコ 田中さんは <small>ケンキユウ</small> ねっ心だ。	田中さんは <small>ケンキユウ</small> には車が まで 。	シャコ ♪上を <small>む</small> いて <small>ある</small> こう♪	つねに <small>コウジョウウシン</small> が大切だ。	そんなこと <small>い</small> われたら <small>ケツシン</small> がゆるぐ。	自分のシヨウ <small>ライ</small> は自分で <small>きめる</small> 。	
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
朝は気が <small>おも</small> かったが、今は気が <small>かるい</small> 。	母はいつも <small>しあわ</small> せそうな <small>かお</small> をしている。	東北のねぶた <small>まつ</small> りがゆう名だ。	コンシユウ の土曜日に <small>ブンカサイ</small> がある。	あに は <small>さら</small> がとく意だ。	タイフウ 九 <small>ゴウ</small> が四国に上りくした。	からだ は小さいが <small>コン</small> じょうがある。	山田君は <small>ね</small> っから <small>あかるい</small> 人だ。	たからくじが <small>あたる</small> なんて <small>コウウン</small> なんだ。	さいわい の見える山下 <small>コウエン</small> でデートだ。	デンワ は何ばんですか。	バンゴウ

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
永久 <small>エイキユウ</small> 歯 <small>ハ</small> が生 <small>ナ</small> えてきた。	食 <small>シ</small> 後 <small>ゴ</small> は必 <small>カナラ</small> ず歯 <small>ハ</small> をみがこ <small>う</small> 。	親 <small>クサリ</small> 指 <small>サシ</small> 、人 <small>ヒト</small> さし指 <small>サシ</small> 、中 <small>ナカ</small> 指 <small>サシ</small> 、薬 <small>クサリ</small> 指 <small>サシ</small> 、小 <small>コ</small> 指 <small>サシ</small> 。	王 <small>オウ</small> はプロ野 <small>イチイ</small> 球 <small>キウ</small> ドラフト一 <small>イチ</small> 位 <small>イ</small> に指 <small>サシ</small> 名 <small>ナ</small> された。	新 <small>シン</small> しいテレビ番 <small>バン</small> 組 <small>クミ</small> が始 <small>ハジ</small> まった。	始 <small>ハジ</small> 業 <small>ギョウ</small> 式 <small>シキ</small> は校 <small>ガウ</small> 長 <small>チョウ</small> 先 <small>ケン</small> 生 <small>セイ</small> のお話 <small>ワタシ</small> がある。	た <small>タ</small> だ今 <small>イマ</small> 、トイレは使 <small>シ</small> 用 <small>ヨウ</small> 中 <small>チュウ</small> です。	日 <small>ニッ</small> 本のそ <small>ソ</small> うじ <small>ジ</small> きは軽 <small>ケ</small> くて使 <small>シ</small> い <small>イ</small> や <small>ヤ</small> す <small>ス</small> い。	戦 <small>セン</small> 争 <small>ソウ</small> で多 <small>タ</small> く <small>ク</small> の <small>ノ</small> 人 <small>ヒト</small> が死 <small>シ</small> ん <small>ン</small> でし <small>シ</small> ま <small>マ</small> った。	決 <small>ケツ</small> 死 <small>シ</small> の覚 <small>カク</small> ご <small>ゴ</small> で試 <small>シ</small> 合 <small>アイ</small> に <small>ニ</small> の <small>ノ</small> ぞ <small>ゾ</small> ん <small>ン</small> だ。	主 <small>シュクン</small> 君 <small>クン</small> に仕 <small>シ</small> え <small>エ</small> る。	ぼ <small>ボ</small> くは父 <small>フ</small> の仕 <small>シ</small> 事 <small>ジ</small> の <small>ノ</small> 後 <small>ゴ</small> を <small>ヲ</small> つ <small>ツ</small> ぎ <small>ギ</small> たい <small>タイ</small> と思 <small>オモ</small> います。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
不 <small>フ</small> 言 <small>ゴン</small> 実 <small>ジツ</small> 行 <small>ギョウ</small>	今 <small>イマ</small> ま <small>マ</small> での努 <small>ドリュウク</small> 力 <small>リキ</small> が実 <small>ジツ</small> を <small>ヲ</small> 結 <small>ムス</small> ぶ。	実 <small>ジツ</small> り <small>リ</small> の秋 <small>アキ</small> 、食 <small>シ</small> べ物 <small>モノ</small> が <small>ガ</small> お <small>オ</small> い <small>イ</small> し <small>シ</small> い。	実 <small>ジツ</small> 力 <small>リキ</small> 通 <small>ツウ</small> り <small>リ</small> の結 <small>ケツ</small> 果 <small>カ</small> と <small>ト</small> な <small>ナ</small> った。	形 <small>ケイ</small> 式 <small>シキ</small> に <small>ニ</small> こ <small>コ</small> だ <small>ダ</small> わ <small>ワ</small> ら <small>ラ</small> ず <small>ズ</small> 自 <small>ジ</small> 由 <small>ユウ</small> に <small>ニ</small> や <small>ヤ</small> ろ <small>ロ</small> う。	マラソ <small>セン</small> ン選 <small>セン</small> 手 <small>テ</small> は持 <small>キユウ</small> 久 <small>キウ</small> 力 <small>リキ</small> が <small>ガ</small> あ <small>ア</small> る。	べ <small>ベ</small> ん <small>ン</small> と <small>ト</small> う <small>ウ</small> を <small>ヲ</small> 持 <small>チ</small> た <small>タ</small> ず <small>ズ</small> に <small>ニ</small> 学 <small>ガク</small> 校 <small>コウ</small> に <small>ニ</small> 来 <small>キ</small> て <small>テ</small> し <small>シ</small> ま <small>マ</small> った。	本 <small>ホン</small> 当 <small>トウ</small> の事 <small>ジ</small> 実 <small>ジツ</small> は <small>ハ</small> だ <small>ダ</small> れ <small>レ</small> も <small>モ</small> 知 <small>チ</small> ら <small>ラ</small> な <small>ナ</small> い。	火 <small>カ</small> 事 <small>ジ</small> が <small>ガ</small> 起 <small>キ</small> きた <small>タ</small> ら <small>ラ</small> お <small>オ</small> 金 <small>カネ</small> よ <small>ヨ</small> り <small>リ</small> 命 <small>イノチ</small> が <small>ガ</small> 大 <small>ダイ</small> 事 <small>ジ</small> だ。	お <small>オ</small> 次 <small>ジ</small> の方 <small>カタ</small> ど <small>ド</small> う <small>ウ</small> ぞ <small>ゾ</small> お <small>オ</small> 入 <small>イ</small> り <small>リ</small> く <small>ク</small> だ <small>ダ</small> さ <small>サ</small> い。	今 <small>イマ</small> 回 <small>ヘ</small> は <small>ハ</small> だ <small>ダ</small> め <small>メ</small> だ <small>ダ</small> った <small>タ</small> が <small>ガ</small> 次 <small>ジ</small> 回 <small>ヘ</small> こ <small>コ</small> そ <small>ソ</small> …！	宮 <small>ミヤ</small> 沢 <small>ザ</small> 賢 <small>ケン</small> 治 <small>ジ</small> は詩 <small>シ</small> 人 <small>ジン</small> でも <small>モ</small> あ <small>ア</small> る。

千六の漢じも一じから

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
くる しみの後には しみがあ る。	ダイコン は の野さい です。	あうつ… がうずく 。	しょう来 科医にな りたい。	ゲンキ だった人 がとつぜん した。	くるま にはねら れリスが んでいた 。	かかり の じにした がってく ださい。	ゆび き りげんま ん。うそ ついたら らく	あたら しい テレビ が	いぬ のフンの まつをし よう。	少し を えばわか るよ。	トイレに かけこん だが だった。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
あれこれ 言うより するこ とが大 切だ。	長い間 の苦ろ うがや つと をむす んだ。	みの りの 、食 べもの がおい しい。	ホンバン で を出し 切ろう 。	日本 の は四月 にある 。	かれは 病の ぜんそ くに 苦し んで いる。	人 を思 いや る が 大 切 だ。	運 どう 会 は な 学 校 だ。	父 は 新 聞 を ん で い る。	金丸 君 は 君 に い で が は や い。	が わ た し の だ。 ド キ ド キ す る。	ガ ッ キ ユ ウ で を つ く つ た。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
父 <small>ケン</small> の禁酒は一週間もつづかなかつた。	父はお酒を飲 <small>ヨウキ</small> むと陽気になる。	二回表 <small>おもて</small> にタイガースが先取点をとつた。	外国との取り引きがうまくいった。	死守 <small>いのち</small> に命がけでまもること。	親の言いつけを守りました。	主 <small>トウ</small> な登場人物はカツオにワカメに…	このマンガの主人公はサザエさんです。	命 <small>いのち</small> にかかわる医者 <small>イノチ</small> の仕事はたいへんだ。	花さかじいさんは正直者だ。	教科書の文章 <small>シヨウ</small> を書き写す。	さくらの木の下で学級写真 <small>シン</small> をとる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
駅前 <small>エキ</small> に多くの人が集 <small>アツ</small> まつた。	8時だよ！全員 <small>ゼン</small> 集合！	ほ習校 <small>カテイ</small> は家庭での学習が大切だ。	習 <small>ナラ</small> い事はそろばんと習字です。	終業式で友 <small>トモ</small> だちともお別 <small>わか</small> れだ。	これで何 <small>ナニ</small> もかも終 <small>オハ</small> わりだ。	あいつは拾得物 <small>トクフツ</small> をねこばした。	秋の遠足のくり拾 <small>ヒ</small> いは楽しかった。	中州 <small>ナカシュ</small> に水 <small>ミヅ</small> に囲 <small>かこ</small> まれた土地	母方 <small>かた</small> のいなかは九州です。	受験 <small>ケン</small> について先生 <small>ウチウチ</small> に相談した。	日曜日 <small>ニチヨウビ</small> に八級の漢字検定を受けた。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
父は毎ばん <small>ニホンシユ</small> を。	ぐせの <small>さけ わるい</small> 父を見たくない。	学校にテレビ局が <small>シユ</small> ざいに。 <small>きた</small>	友だちとマンガの本を <small>シユ</small> りかえた。	イチローせん手は <small>シユ</small> びもうまい。	イチローが外野の <small>まも</small> りについてた。	水のそこから湖の <small>ぬし</small> があらわれた。	ご <small>シユジン</small> はいらっしゃいますか。	新聞 <small>キシヤ</small> の <small>シゴト</small> はいそがしい。	クレヨンしんちゃんは <small>ニンキもの</small> だ。	黒ばんの字をノートに <small>うつ</small> しなさい。	国語の時間に <small>シヨシヤ</small> をした。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
めずらしい <small>キツテ</small> を めている。	水 <small>ヨウ</small> 日、学年 <small>シユウカイ</small> があつた。	空手を <small>なら</small> つて <small>つよ</small> くなりたい。	兄と <small>シユウジ</small> の <small>キョウシツ</small> に通っている。	けっこん <small>シキ</small> は <small>シユウシ</small> なごやかだった。	お <small>おわる</small> わるとくぶつをねこばした。 <small>はじめ</small> る	あいつは <small>シユウ</small> どくぶつをねこばした。	お金を <small>ひろ</small> つたので <small>コウバン</small> にとどけた。	川の <small>なかつ</small> でつりをしてアユがつれた。	アメリカには五十の <small>シユウ</small> がある。	高校 <small>ジュ</small> けんがあるのでがんばろう。	けっつけの人はとても <small>シンセツ</small> だった。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
兄は大学で研究 <small>ヒツヨウ</small> 助手 <small>ヒツヨウ</small> をしている。	彼 <small>かれ</small> にはまだまだ手助け <small>ヒツヨウ</small> が必要だ。	暑中お見まい <small>もう</small> 申し上げます。	暑 <small>ヒガン</small> さ寒 <small>ヒガン</small> さも彼岸 <small>ヒガン</small> まで。	だれにでも長所 <small>タン</small> もあれば短所 <small>タン</small> もある。	この村には宿屋 <small>ダイ</small> が一けんもない。	宿題 <small>ダイ</small> を終わらせると気分がいい。	昨日 <small>さくじつ</small> から頭 <small>ダイ</small> が重 <small>ダイ</small> い。	母は毎晩 <small>バン</small> 、体重計 <small>バン</small> にのっている。	悪いことは重 <small>ダイ</small> なるものだ。	お住 <small>ダイ</small> まいはどちらですか。	ぼくはこの町 <small>ダイ</small> の住人 <small>ダイ</small> ではない。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
アメリカから助 <small>ダイ</small> つ人 <small>ダイ</small> がやって来 <small>ダイ</small> た。	しゆみは乗馬 <small>ダイ</small> 、馬 <small>ダイ</small> に乗 <small>ダイ</small> ることです。	毎度 <small>ダイ</small> ご購入 <small>ダイ</small> ありがとうございます。	決勝 <small>ダイ</small> まで勝ち <small>ダイ</small> のこれるとは思い <small>ダイ</small> もしなかつた。	勝算 <small>ダイ</small> はなかつたが死力 <small>ダイ</small> をつくした。	かれはとても上手 <small>ダイ</small> な文章 <small>ダイ</small> を書く。	学校の校章 <small>ダイ</small> をなくしてしまつた。	新 <small>ダイ</small> しい商売 <small>ダイ</small> がはんじようする。	大阪 <small>ダイ</small> は商 <small>ダイ</small> いの町 <small>ダイ</small> としてさかえた。	この消 <small>ダイ</small> しゴムで字 <small>ダイ</small> がきれいに消 <small>ダイ</small> える。	プールの水 <small>ダイ</small> を使 <small>ダイ</small> つて消火 <small>ダイ</small> した。	昭和三十九年 <small>ダイ</small> は東京オリンピック <small>ダイ</small> の年。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
先生の のおかげでうまくいった。	少年はきずついた を けた。	お見まいもうし上げます。	日が 日もつづく。	先生の は ところです。	をキッチンと言います。	からサッカーの がある。	をさがしているのですが…	いのでパンツを二枚 ねてはいた。	が5キロも増えた。	ここに を してください。	と兄の三人で んでいます。
先生の のおかげでうまくいった。	少年はきずついた を けた。	お見まいもうし上げます。	日が 日もつづく。	先生の は ところです。	をキッチンと言います。	からサッカーの がある。	をさがしているのですが…	いのでパンツを二枚 ねてはいた。	が5キロも増えた。	ここに を してください。	と兄の三人で んでいます。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
ぼう が けに た。	だあ！サイレンを らして	たのもし っ人があらわれた。	かん のぞみ号に ってみたい。	のかけこみ はきけんです。	ちまけより なものがある。	にふさわしいプレーをしよう。	を のは苦手だ。	年まつ がいはにぎやかだ。	食べたものが される。	のきずはなかなか せない。	北海道に 新山という山がある。
ぼう が けに た。	だあ！サイレンを らして	たのもし っ人があらわれた。	かん のぞみ号に ってみたい。	のかけこみ はきけんです。	ちまけより なものがある。	にふさわしいプレーをしよう。	を のは苦手だ。	年まつ がいはにぎやかだ。	食べたものが される。	のきずはなかなか せない。	北海道に 新山という山がある。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毎日、兄は深夜ほうそうを聞いている。	うーん、これは根が深い問題だ。 <small>モンダイ</small>	アンコウは深海に住んでいる。	家族そろって写真をとった。 <small>ソク</small>	すごい！あのプレーは神業に近い！	神さま仏さま、どうか助けてください。 <small>ほとけ</small>	神社やお寺の見学をしたい。	身元不明の死体が・・・ <small>フメイ</small>	体重計で身長ははかれない。	つごうの悪い人は申し出てください。	インドはイギリスの植民地だった。 <small>ミン</small>	五月の休日は田植えの手つだいをする。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
先生、ご相談したいことあるんですが・・・ <small>ダン</small>	相手の気持ちも考えたらどうだ。	全くかれは意気地なしなんだから・・・ <small>クジ</small>	全力で走った後はすがすがしい気分だ。	昔、昔、ある所に、おじいさんと・・・	0・1・2…の数を整数とよびます。	身だしなみを整えよう。	世界地図でカンボジアをさがす。	世の中、悪い人ばかりではない。	お母さんお父さんお世話になりました。	日本の会社がどんどん海外に進出した。	このまま真つすぐ進めば駅が見えます。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
もつと く えてみよう。	遠い国の話でなく な話だ。	のうちに がふったようだ。	はだれも らなかつた。	をこめて を書く。	時の だのみ。	ギリシヤ の をしたい。	の考えをもとう。	ことわざ「 から たさび」	漢字けんていの しこみをした。	あれははてた山野に する。	の下で をした。
ふか かんが	みぢか	おおあめ	し	てがみ	かみ	シンワ ケンキユウ	ジブン ジシン	み で	もう	シヨクリン	あおぞら たうえ
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
学級 の をまとめた。	はなかなか そうだ。	で を見てもらった。	く父はぼくの がわかっていない。	月曜日は がある。	おばあさんから を	かれは った を書く。	室の本を する。	かれは本当に らずだ。	は本当に 。	へ め!	しずつだがかく実に している。
ゼンタイ イケン	あいて つよ	えきまえ てそう	まった きもち	ゼンコウ シユウカイ	おかしばなし ぎく	ととの ブンシヨウ	トシヨ セイリ	セケン し	セカイ ひろい	まえ すす	すこ シンポ

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
住所と電話番号を教えてください。	早口言葉↓生むぎ 生米 生卵 <small>ことば たまご</small>	兄は自他ともにみとめる料理の名人だ。 <small>リョウウ</small>	他人の血のつながりや何の関係もない人。 <small>カンケイ</small>	サザエさん一家は大家族だ。	新幹線は時速三五〇キロで走る。 <small>カン</small>	日本の新幹線は世界一速い。 <small>カン</small>	西川君と横山君は息が合う。 <small>よこ</small>	植村直己は雪山で消息をたった。 <small>うえむらなのみ</small>	理想と現実がちがう。 <small>ゲン</small>	LAでは日本語放送も楽しめる。 <small>ホウ</small>	日本の祖母から本を送ってもらおう。 <small>ソ</small>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
仕事をするか大学へ進学するかなやんだ。	早めに宿題を終えよう。	その本の題名を教えてください。	高校生の兄は落第してしまった。 <small>ラク</small>	リレーの第二走者になった。	七回にピッチャーを交代した。	父の代理で親族にあいさつをした。	友だちと本屋で待ち合わせをした。	二つで一組になってるものを一対という。	二つの意見が対立したままだ。	店の売り上げが頭打ちの状態だ。 <small>ジョウタイ</small>	気をつける。次は強打者の松井だ。 <small>まつい</small>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
田中君の に する。	メートルを でかけぬけた。	おじは 会社の です。	はにているがあかの だ。	で に行った。	高野君は学校で一番 が	道を て東京まで行った。	食後は し をとろう。	はため ばかりついている。	本を んだ を話してください。	から家まで っていくよ。	日本からアメリカの へ する。
話がそれている。 に ろう。	で にわたった。	は のためにするものだ。	兄だいの とだいの は形がにている。	と中で車の てんを した。	えど は三百年 も続いた。	かれにはき をうら られた。	北国では が ち遠しい。	二つで になつてるものを という。	北の国と の国が している。	の はイチローだ。	ことわざ「 るくいは たれる。」

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
電柱にはり紙がしてあった。	おじいさんが生まれた朝に買った柱時計。	決勝戦 <small>セン</small> 。世界中が注目している。	ことわざ「火に油を注ぐ」	寒い日は下着を重ねて着よう。	アポロ十一号が月に着陸 <small>リク</small> した。	お客様 <small>さま</small> 相談センターに電話をかける。	東京で日米首脳会議 <small>シユノウ</small> が開かれた。	短時間でこの仕事を仕上げよう。	この文章は短い、心にひびく。	炭火で焼く焼き鳥はおいしい。	昔は石油よりも石炭を多く使っていた。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
通学のため電車の定期けんを買った。	庭には二羽にわとりがいる。	この宿の日本庭園はすばらしい。	大会の日程 <small>テイ</small> がようやく定まった。	このバスの定員は四十名です。	明らかになるまで真理を追究する。	追い風に乗って走る。	事が起こった原因を調べ <small>ゲンイン</small> る。	体の調子はどうですか？	手帳に予定 <small>ヨ</small> を記入していく。	相手の申し出を丁寧にすることわりした。	とうふは一丁、二丁…と数える。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
頭をかかえ、とうとう医者がさじを投げた。	大リーグで日本人投手が活躍する。	日本に帰る度にお土産を買ってくる。	何事も度がすぎるのはよくない。	ことわざ「住めば都」	都会の生活につかれはてる。	その日はあいにく都合が悪い。	ことわざ「七転び八起き」	北海道から転校生がやって来た。	授業には宿題をしてるのが鉄ぞくだ。	山田君は口笛が上手だ。	遠くで汽笛の音が聞こえる。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
「おしん」は世界の人の心を動かした。	運動会のつな引きに家族全員でさんかした。	二つの台形の面積は等しい。	二人は対等な立場にある。	兄は木登りの名人だ。	日本では車ではなく、歩いて登校する。	やかんから白い湯気が立っている。	熱湯を注いで、三分間まつ。	夏休み無人島でキャンプをした。	日本は海にかこまれた島国だ。	節分の日には年の数だけ豆を食べる。	わが家は毎朝、納豆を食べている。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
家族全員で旅行計画を立てた。	今日の体育の時間はとび箱だ。	親族は青森県でりんご農家をしている。	母は箱入り娘だったそう <small>むすめ</small> だ。	イチローは人の二倍も三倍も努力 <small>ド</small> した。	病院では食事を温かいうちに配 <small>レ</small> ります。	弟が入院した。心配でたまらない。	先生が教室でプリントを配 <small>フ</small> 布する。	早朝に波止場で魚つりをする。	台風で大きな波が岸におしよせる。	農作物の取り入れが始まった。 <small>フツ</small>	童謡の子どもが歌うようにつくられた歌
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
毛皮のコート一着が十万円もする。	皮肉な言い方をする人はきらいだ。	黒板が少なくなり白板が多くなった。	つつた魚を父がまな板の上でさばく。	上り坂をこえると下り坂になる。	急な坂道を上ると息が切れる。	親の言うことに反発する。	山田君の意見に反対する。	夜中にぜんそくの発作が起きる。	日曜日の七時に出発する予定だ。 <small>テイ</small>	家族で力を合わせて、田畑をたがやす。	ここは昔、くわ畑が広がっていた。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
うんどうじょう で を する。	おや に を か け る な !	おしんは山形県の で っ た。	友だちと同じふで を っ た。	人の づ く が す る。	じゅうたいで の 時 間 が か か っ た。	かの女の り に は す る。	で新聞 た つ を す る。	台風で が ま っ て き た。	母の は だ。	は で 年 よ り わ か く 見 ら れ る	あね ドウカン	
いなかの を っ て し ま っ た。	を 後 ろ に ら せ る。	に え を 書 く。	やけで ふ が ひ り ひ り す る。	の コ ー ト を に 。	を ノ ー ト に し な さ い。	の や き。	上 り で 車 の が お ち た。	山下君は下山さんの に し た。	山下君の は せ つ と く が あ る。	土曜日 は 新 し い が あ る。	わが家の に 小 さ な を 作 っ た。	にわ は た け
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
文化の日に音楽発表会が開かれる。	この気持ちは言葉で表せない。 <small>ことば</small>	表通りは明るいが、裏通りは暗い。 <small>ウラ</small>	日本の夏…かき氷に風りん、せみ、甲子園 <small>コウシエン</small>	氷山の一角 <small>ものごと</small> に大きな物事のほんの一部 <small>ぶ</small>	筆記用具を先生からおかりした。	一カ月に一度、耳鼻科に通院する。	とつぜん鼻血が出てきて止まらない。	清 <small>きよ</small> く正しく美しく生きる。	小野小町は美人で気転 <small>セイ</small> のきく女性だった。 <small>おののこまち</small>	ビルのうらから、とつぜん悲鳴が聞こえた。	かの女は深い悲しみにくれている。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
日本の中学では制服 <small>セイ</small> を着用する。	中学校に行ったら野球部に入ろう。	余計 <small>ヨケイ</small> な荷物 <small>モツ</small> を負わされる。	「負け」から学ぶことは多い。	ただ今の勝負、赤の勝ち！	あの方は気品のある顔立ちをしている。	海外文芸作品 <small>ゲイ</small> コンクールに出品する。	あの店は品数がほうふにそろっている。	母の持病が悪化した。	かぜをこじらせ病院に入院する。	昔から「病は気から」と言われている。	一分は六〇秒です。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
プンシユウ の ヒョウシ の え をかいた。	カンドウ をことばに そう。	秋田県 カンドウ であこうし園に する。 ダイヒョウ シュツジョウ	ヒョウテンカ 三〇度の 。 セカイ	夏のこうし園 でかちわり を食べた。 キョウジョウ こおり	書きぞめ用に新しい を った。 おおふで か	ニュウガク いわいに を買ってもらった。 マンネンヒツ	ナイ 科より 科に行った方がよい。 ジビ	かぜを いて になった。 ひ はなごえ	外見より が 人になりたい。 こころ うつくしい	げきの をえんじる。 シュジンコウ	ヒ はなんとなくもの しい。 がな
このくすりは ショクゴ フクヨウ に しなさい。	フク そうのみだれは のみだれだ。 こころ	プイン の をふやしたい。 ニンズウ	あれっ… が一つ りない。 プヒン た	あの人には い目を じている。 お カン	ショウブ は時の だ。 ウン	ま けてもいいから をつくせ！ ゼンリョク	ジュウシヨ は東京都 川 です。 しな ク	やまい は から。 キ	母と にお まいに行く。 ビョウイン ミ	注意 、けが 。 イツシヨウ	ロケット ち上げの みが始まる。 う ビョウ よ

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
野原に火を放って草をやく。	運動会で放送係の仕事をした。	学校から暴力を追放しよう。 <small>ボウ</small>	あんがい勉強って楽しいものだ。	図書室の本は必ずを返そう。 <small>かなら</small>	父からももらった手紙の返事を書く。	平らな場所で折り紙をおる。	引っこしの荷物を整理する。	平家物語は作者不明である。	遠足で天王寺動物園に行った。 <small>テンノウジ</small>	商店街の福引きで一等賞が当たった。 <small>ガイ ショウ</small>	びんぼう神と福の神のお話。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
駅前薬局で目薬を買った。	区役所に転入届を出しに行く。 <small>とどけ</small>	ことわざ「そうは問屋がおろさない」	今度こそ、真価が問われる番だ。 <small>シンカ</small>	今週の漢字テストの問題はむずかしかった。	ドラマは新たな局面をおかえた。	犬のポチが地面をほったら金が出た。	新しい生命の誕生だ。 <small>タン</small>	♪ダメになりそうな時、それが一番大事。	お金より大切なものがある。命だ。	この文章の意味が分かりにくい。	日本食を味わって食べた。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
百メートル ひらおよ ぎ にのこる。	牛や を しがいにする。	ま ち にうずまいてるぼうかを する。	学生 の は にはげむことだ。	前 の に かりた本を 。	ま ち が つ て と ど い た を する。	何 を 言 わ れ て も な を し て い る。	で に 。	ち よ つ と の を し て お い て。	と 二 人 で 上 野 に 行 っ た。	そ の 父 は な 人 生 を つ た。	そ の 父 は な 人 生 を つ た。
24 ビ ヨ ウ キ で 学 校 を 一 も 休 ん だ。	23 こ と わ ざ 「 り よ う 口 に し 」	22 シ ヤ ク シ ヨ に と ど け を 出 し に 行 っ た。	21 の が お ず か し か つ た。	20 リ カ は 三 者 が あ る。	19 母 は に つ と め て い る。	18 カ ゾ ク の わ り 分 た ん を 決 め る。	17 人 の せ い で な く 自 分 の だ。	16 お さ ま か ら の お い 合 わ せ に お 答 え す る。	15 が け の 山 の だ つ た。	14 矢 を つ た。 見 事 に し た。	13 方 に す る。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
芥川龍之介 <small>あくたがわりゆうのすけ</small> の「鼻」を <small>よ</small> んだ。	二ヶ月前にホテルの予 <small>やく</small> 約を入れる。	「一七七」電話で天気予報を聞く。	いやな予感 <small>テキ</small> が的中した。	公園で子どもたちが元気に遊 <small>ケン</small> んでいる。	この海岸 <small>タイ</small> 一帯は遊泳禁止になっている。	返事の有無 <small>ム</small> にかかわらず出 <small>ツク</small> 発する。	この土地は市の所有地です。	油を売る仕事の中でなまけること。	しょう油は大豆からつくられている。	親元をはなれ、自由にくらしたい。	父に名前の由来を教 <small>オシ</small> えてもらう。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
転校先の友だちは親切 <small>オク</small> な人ばかりだ。	意見の食いちがいかから対立した。	ここ数年の町の様 <small>サマ</small> がわりにおどろく。	日本人の生活スタイルが多様化する。	山下君はとても陽気 <small>ヨウキ</small> な人だ。	陽光 <small>ヨウカウ</small> (太陽光線)を体いっぱいにあびる。	秋、山全体が真 <small>マ</small> 赤 <small>コウ</small> に紅葉している。	根も葉もないうわさ話にすぎない。	明治時代 <small>メイジ</small> 、日本は西洋文化を取り入れた。	おじは洋楽のCDを集めている。	羊飼 <small>カ</small> い羊を飼 <small>カ</small> いで、羊の番 <small>バン</small> をする人	羊の毛 <small>ウ</small> のことを羊毛 <small>ウ</small> と言う。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
<p>はな</p> <p>から</p> <p>ギユウ</p> <p>にゆうが出た。</p>	<p>ライシユウ</p> <p>の</p> <p>ヨテイ</p> <p>を教えてもらう。</p>	<p>ヨソウ</p> <p>通りに事が</p> <p>すす</p> <p>まない。</p>	<p>午前中に</p> <p>ベンキョウ</p> <p>午後から</p> <p>あそぶ</p> <p>。</p>	<p>今度の日</p> <p>ヨウ</p> <p>日に</p> <p>ユウエンチ</p> <p>に行く。</p>	<p>部屋には</p> <p>おおきな</p> <p>まどが</p> <p>ある</p> <p>。</p>	<p>あおもりケン</p> <p>はりんごで</p> <p>ユウメイ</p> <p>です。</p>	<p>田中角えいは</p> <p>まち</p> <p>の</p> <p>ユウリヨクシャ</p> <p>だ。</p>	<p>どこで</p> <p>あぶら</p> <p>を</p> <p>う</p> <p>つていたんだ!</p>	<p>イギリスは北海</p> <p>ユデン</p> <p>を</p> <p>カイハツ</p> <p>した。</p>	<p>ち合わせにおくれた</p> <p>ユデン</p> <p>を話す。</p>	<p>お</p> <p>の</p> <p>について</p> <p>しらべる</p> <p>。</p>
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
<p>ことわざ「りよう</p> <p>ヤク</p> <p>口に</p> <p>し。」</p>	<p>この</p> <p>もり</p> <p>は</p> <p>コクユウ</p> <p>林です。</p>	<p>商品をただ</p> <p>ドウヨウ</p> <p>で</p> <p>うる</p> <p>。</p>	<p>父は</p> <p>ヨウシユ</p> <p>をよく</p> <p>のむ</p> <p>。</p>	<p>いよいよ</p> <p>オウさま</p> <p>の</p> <p>トウジョウ</p> <p>場面だ。</p>	<p>の</p> <p>オウ</p> <p>ス</p> <p>がおかしい。</p>	<p>西の</p> <p>いもうと</p> <p>に</p> <p>タイヨウ</p> <p>がしずむ。</p>	<p>目上の人には</p> <p>うみ</p> <p>づかいに</p> <p>チュウイ</p> <p>しよう。</p>	<p>冬の朝、</p> <p>みち</p> <p>ばたのおち</p> <p>ば</p> <p>を集める。</p>	<p>を</p> <p>タイヘイヨウ</p> <p>ふね</p> <p>(ヨット)でわたる。</p>	<p>の</p> <p>ひつじ</p> <p>ニク</p> <p>をマトンという。</p>	<p>日本の</p> <p>ヨウモウ</p> <p>の大部分はゆ入</p> <p>ヒン</p> <p>です。</p>

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ニュートンはりんごの落下から引力を知った。	父は入学式のために礼服を買った。	黄と青の絵の具をまぜると緑になる。	四月、木々の新緑が目にも美しい。	緑茶を飲んで、一息つく。	ご両親はお元気でいらっしゃいますか。	補習校 <small>ホケン</small> と現地校の両立は大変だ。 <small>ヘン</small>	修学旅行 <small>シュウガク</small> の行き先は広島だ。	いよいよ卒業 <small>ソツ</small> 、旅立ちの時期だ。	流行に流されてはいけない。	君の仕事に落ち度はない。	落石に注意して車の運転をする。
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
父は洋食より和食をこのむ。	一家だんらん、和やかな様子。	カルガモ一家を見て気持ちりが和む。	広島 <small>ヒロシマ</small> の平和公園でいのりをささげる。	冬の夕ぐれ時 急いで家路につく。	日本の高速道路は有料だ。 <small>リョウウ</small>	広島には路面電車が走っている。	じゅうぶんに考えを練り直す。	毎日かかさず漢字の練習をする。	急行列車に乗って北海道を旅行する。	行列のできるラーメン屋。	お世話になった人にお礼の手紙を書く。

千六の漢字も一字から

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の を えてもらう。	君はぼくの だ。	毎、月 日に がある。	さばくの をすい進する。	♪おおまき は く♪	ことわざ「 に 」	の を立てる。	でぐうぜん に会った。	にとらわれない生き 。	れ にねがいをかける。	せんそうで兄は を とした。	兄は 家に 入りした。
ホントウ リュウ おし	ホントウ リュウ おし	つよ ミカタ	シユウ ヨウ チヨウレイ	リヨクカ ウンドウ	リヨウテ はな	リヨコウ ケイカク	ドウキユウセイ	リユウコウ カタ	なが ほし	いのち お	ラクゴ デシ
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
そつ業後の を する。	かく ずつにならびなさい。	川人家の間のせまい 。	が がいいか がいいか？	のとれた 。	の が	に をとめる。	野球部は から している。	運動会で を 。	を につなぐ。	らしく ぎを んじる。	けてもらった人にお をする。
シンロ ケツテイ	ダンジョ イチレツ	ロジ ツウロ	ワシヨク ヨウシヨク	チヨウワ いろあい	センロ コウジ おこなわれた	ロジヨウ くるま	あさ れんしゅう	デンチ レツ ととのえる。	レツ ととのえる。	かくせい レイ おも	たす レイ